

## サイエンスカフェの概要について（事後報告）

1. 開催日時： 令和6年（2024年）7月27日（土） 15時00分～16時30分
2. 開催場所： アル・プラザ彦根6階「COZY TOWN cafe」  
(滋賀県彦根市大東町2-28)
3. 関係団体等：  
(主催) 日本学術会議基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同動物科学分科会、日本学術会議農学委員会応用昆虫学分科会  
(共催) 株式会社平和堂
4. 役割：  
(司会) 山本 真弓（株式会社平和堂地域共創事業部）  
(講師) 沼田 英治（京都大学学術研究展開センター特定教授／日本学術会議連携会員）
5. 概要：  
最初に日本学術会議並びに全国縦断サイエンスカフェについて簡単に説明し、続いて地球温暖化についての現状を、主として「気候変動に関する政府間パネル第6次評価報告書」に基づいて概説した。次に、昆虫と温暖化の関係について解説し、何らかの変化が見られた時に安易に温暖化のせいにするのではなく科学的なアプローチが必要なことを理解してもらった。最後に、講師らが行った昆虫の大きさを測ることによって、生活史が変化したことを知り、その変化と温暖化との関係を推定した経緯を紹介した。その背景として変温動物と恒温動物の違いや、昆虫の生活史と体サイズの関係についても説明を行った。参加者の理解を確かめながら双方向性で進め、共に温暖化の問題について考えた。
6. 参加人数：  
(来場者) 22名  
(講演者等) 2名
7. 特記事項：  
なし

